

未来投資会議運営要領

平成 28 年 9 月 12 日

未来投資会議議長決定

(会議の運営)

第 1 条 未来投資会議（以下「会議」という。）の議事の手続その他会議の運営に関しては、この運営要領の規定するところによる。

(開催)

第 2 条 会議は、議長が招集する。

2 議長は、会議を招集すべき日時が決まり次第、議長が適当と認める方法により、遅滞なく、公表する。

(構成員の出欠等)

第 3 条 会議を欠席する構成員は、代理人を会議に出席させ、又は他の構成員に議決権の行使を委任することはできない。

2 会議を欠席する構成員は、議長を通じて、当該会議に付議される事項につき、書面により意見を提出することができる。

3 議長は、必要があると認めるときは、会議の開催場所とは別の場所にいる構成員に対し、情報通信機器を活用して会議に出席させることができる。

(議事)

第 4 条 会議は、議長が出席し、かつ、構成員の過半数が出席しなければ、議決することはできない。

2 議事を決するに当たり、議長は出席する構成員全員の同意を得るよう努めなければならない。

3 前項の規定にかかわらず、出席する構成員全員の同意を得られない場合には、議長が会議の議論を踏まえた上で、議事を決する。

(緊急時の特例)

第 5 条 議長は、会議を招集した場合において、構成員の過半数が出席することが困難であり、かつ、緊急に会議の審議及び議決を経ることが、会議の目的達成のために必要と認めるときには、前条第 1 項の規定にかかわらず、会議を招集し、会議は審議及び議決を行うことができる。

2 前項の規定により審議及び議決された事項については、議長が次に開かれる会議において、当該審議及び議決を報告するものとする。

(審議の内容等の公表)

第6条 議長又は経済再生担当大臣は、会議における審議の内容等を、会議終了後、遅滞なく、適当と認める方法により、公表する。

(議事要旨)

第7条 議長又は経済再生担当大臣は、会議の終了後、速やかに、当該会議の議事要旨を作成し、これを公表する。

(議事録)

第8条 議長又は経済再生担当大臣は、当該会議の議事録を作成し、会議に諮った上で、一定期間を経過した後にこれを公表する。

2 前項にかかわらず、議事録の公表が、我が国の利益に重大な支障を及ぼす恐れがある場合は、議長が会議の決定を経て非公表とすることができる。

(雑則)

第9条 この運営要領に定めるもののほか、会議に関し必要な事項は、議長が定める。